



「会社の責任」で行われた過半数代表者選挙、会社の言う「投票の秘密の確保」「客観性や公平性、公正性は担保」されてきたのか？

こんなやり方で大丈夫？

運輸職場などで労働者代表者選挙の開票が行われていますが、ある運輸職場では出勤出来ない一部社員に対し、メールや電話による投票が行われていたことが発覚し、職場からは不安や疑問の声があがっています。

コロナで仕方ないけど、
個人情報保護の
観点がない

誰に投票したか、
会社に丸わかり
じゃん！

公平・公正な選挙では
ないのでは・・・

去年は郵送だったの
に、なぜ今回は
メールなの？



選挙を管理する側（会社）が「誰に」投票したかがわかる選挙が、はたして「公平・公正な選挙」と言えるのでしょうか？昨年度までは、病気療養や長期休職などの社員には投票用紙を郵送していましたが。メールや電話といった投票方法によって「投票の秘密の確保」に疑義を抱き、投票行動を変える意思が働くことも想定されます。

一部運輸職場での決選投票、営業職場での投票手続きが始まります
不正はNo！ 公平・公正な選挙を求めよう！